

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-099845

(43)Date of publication of application : 05.04.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

(21)Application number : 2000-288198

(71)Applicant : HOMEX:KK

(22)Date of filing : 22.09.2000

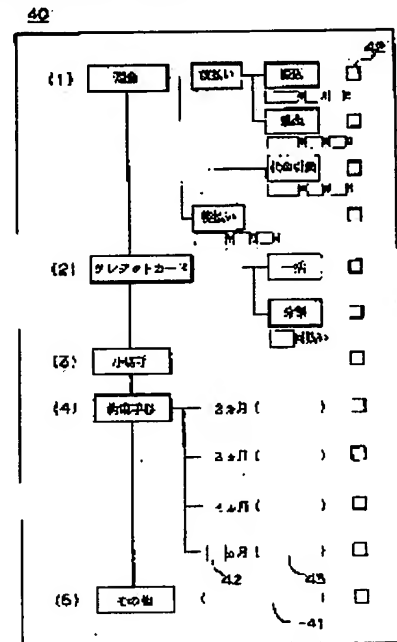
(72)Inventor : MARUYAMA MASAE

(54) ACCOUNT SETTLING METHOD FOR MERCANTILE TRANSACTION ON INTERNET

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To establish an account settling method suitable for mercantile transaction on the Internet.

SOLUTION: When a proposal of mercantile transaction is offered from a first terminal unit to a second via a network, the second terminal unit presents a plurality of payment conditions as shown by an image 40 to the first terminal unit. The first terminal unit selects one among the payment conditions as given.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

BEST AVAILABLE COPY

Copyright (C) 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-99845

(P2002-99845A)

(43) 公開日 平成14年4月5日 (2002.4.5)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード*(参考)
G 0 6 F 17/60	4 0 0	G 0 6 F 17/60	4 0 0 5 B 0 5 5
	2 3 4		2 3 4 Q
	4 0 2		4 0 2

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願2000-288198(P2000-288198)

(22) 出願日 平成12年9月22日 (2000.9.22)

(71) 出願人 593114740

株式会社ホームメックス

新潟県柏崎市大字土合628番地1

(72) 発明者 丸山 正栄

新潟県柏崎市大字土合628番地1 株式会

社ホームメックス内

(74) 代理人 100096105

弁理士 天野 広

Fターム(参考) 5B055 CB09 CC13

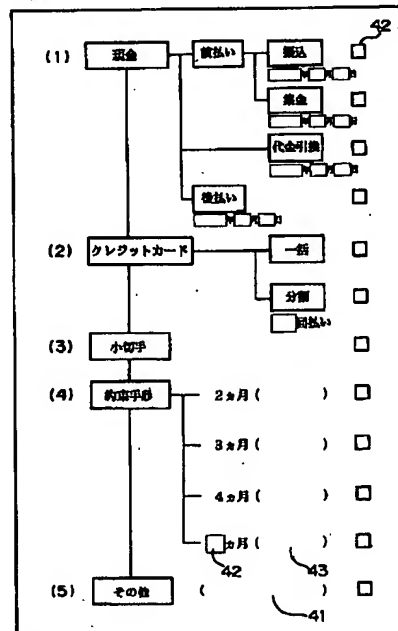
(54) 【発明の名称】 インターネット上の商取引における決済方法

(57) 【要約】

【課題】 インターネット上での商取引に適した決済方法を提供する。

【解決手段】 第1の端末装置からネットワーク網を介して第2の端末装置に対して商取引の申し込みがあると、第2の端末装置は第1の端末装置に対して、画像40に示すような複数の支払条件を提示する。第1の端末装置はこれらの複数の支払条件の中から一つを選択する。

40



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 第 1 の端末装置と第 2 の端末装置との間において、ネットワーク網を介して、商取引を行う場合の決済方法であって、

前記第 1 の端末装置から前記ネットワーク網を介して前記第 2 の端末装置に商取引を申し込む第 1 の過程と、前記第 1 の端末装置から商取引の申し込みがあったときに、前記第 2 の端末装置が前記第 1 の端末装置に対して、複数の支払条件を提示する第 2 の過程と、前記第 1 の端末装置が前記複数の支払条件の中から一つを選択する第 3 の過程と、
からなる決済方法。

【請求項 2】 前記第 1 の端末装置が前記第 3 の過程において前記複数の支払条件の中から約束手形を選択した場合に、前記第 2 の端末装置が、前記第 1 の端末装置に対して、決済までの期間及び利子に応じた支払総額を提示する過程をさらに備えることを特徴とする請求項 1 に記載の決済方法。

【請求項 3】 第 1 の端末装置と第 2 の端末装置とからなり、これら二つの端末装置の間において、ネットワーク網を介して、商取引を行う場合の決済システムであって、
前記第 1 の端末装置は前記ネットワーク網を介して前記第 2 の端末装置に商取引を申し込み、
前記第 1 の端末装置から商取引の申し込みがあったときに、前記第 2 の端末装置は前記第 1 の端末装置に対して、複数の支払条件を提示し、
前記第 1 の端末装置は前記複数の支払条件の中から一つを選択するものである決済システム。

【請求項 4】 前記第 1 の端末装置が前記複数の支払条件の中から約束手形を選択した場合に、前記第 2 の端末装置は、前記第 1 の端末装置に対して、決済までの期間及び利子に応じた支払総額を提示するものであることを特徴とする請求項 3 に記載の決済システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネットを介して商取引を行う場合の決済方法及び決済システムに関する。

【0002】

【従来の技術】商取引を行う場合、支払条件がその商取引成立の一つの要因となる。

【0003】例えば、何らかの物を購入する場合、それに対する対価をどのように支払うかが決まらなければ、その物の購入という商取引は成立しない。

【0004】食料品や電気製品などを購入する場合の支払条件は、多くの場合、代金引き換えまたはクレジットカードによる所定の期間後の一括または分割払いである。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】近年では、インターネット上における商取引が頻繁に行われるようになっている。

【0006】しかしながら、インターネット上における商取引においては、商店における物品の購入の場合とは異なり、購入者と販売者とが直接顔を合わせるわけではないので、支払条件の決定が行いづらいという欠点があった。

【0007】本発明は、このような問題点を鑑みてなされたものであり、インターネット上における商取引に適した決済方法及び決済システムを提供することを目的とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】この目的を達成するため、本発明のうち、請求項 1 は、第 1 の端末装置と第 2 の端末装置との間において、ネットワーク網を介して、商取引を行う場合の決済方法であって、前記第 1 の端末装置から前記ネットワーク網を介して前記第 2 の端末装置に商取引を申し込む第 1 の過程と、前記第 1 の端末装置から商取引の申し込みがあったときに、前記第 2 の端末装置が前記第 1 の端末装置に対して、複数の支払条件を提示する第 2 の過程と、前記第 1 の端末装置が前記複数の支払条件の中から一つを選択する第 3 の過程と、からなる決済方法を提供する。

【0009】本請求項に係る決済方法においては、第 2 の端末装置は、第 1 の端末装置から物品の購入その他の商取引の申し込みがあると、第 1 の端末装置に対して、複数の支払条件を提示する。例えば、現金払いにするか、あるいは、クレジットカードによる支払とするか、さらには、現金払いの場合には、前払いとするか、代金引き換えとするか、あるいは、所定の期間後（例えば、1 ヶ月後）における支払とするかについて、第 1 の端末装置から第 2 の端末装置に対して問い合わせが行われる。第 2 の端末装置はこれらの支払条件の中から一つを選択することにより、自らが希望する支払条件を決定することができる。

【0010】請求項 2 に記載されているように、本方法は、前記第 1 の端末装置が前記第 3 の過程において前記複数の支払条件の中から約束手形を選択した場合に、前記第 2 の端末装置が、前記第 1 の端末装置に対して、決済までの期間及び利子に応じた支払総額を提示する過程をさらに備えることが好ましい。

【0011】請求項 3 は、第 1 の端末装置と第 2 の端末装置とからなり、これら二つの端末装置の間において、ネットワーク網を介して、商取引を行う場合の決済システムであって、前記第 1 の端末装置は前記ネットワーク網を介して前記第 2 の端末装置に商取引を申し込み、前記第 1 の端末装置から商取引の申し込みがあったときに、前記第 2 の端末装置は前記第 1 の端末装置に対して、複数の支払条件を提示し、前記第 1 の端末装置は前

記複数の支払条件の中から一つを選択するものである決済システムを提供する。

【0012】本請求項に係る決済システムによっても、上記の決済方法と同様の効果を得ることができる。

【0013】請求項4に記載されているように、本決済システムにおいては、前記第1の端末装置が前記複数の支払条件の中から約束手形を選択した場合に、前記第2の端末装置は、前記第1の端末装置に対して、決済までの期間及び利子に応じた支払総額を提示するものであることが好ましい。

【0014】

【発明の実施の形態】図1は、本発明の一実施形態に係る決済システムの構造を示すブロック図である。

【0015】本実施形態に係る決済システムは、購入者としての第1の端末装置10と、販売者としての第2の端末装置20とからなり、第1の端末装置10と第2の端末装置20とはネットワーク網30を介して双方向に接続されている。

【0016】本実施形態に係る決済システムは以下のよう

に作動する。
【0017】先ず、第1の端末装置10からネットワーク網30を介して第2の端末装置20に物品の購入が申し込まれる。

【0018】第2の端末装置20は、第1の端末装置10から物品購入の申し込みがあると、第1の端末装置10に対して、複数の支払条件を提示する。すなわち、第2の端末装置20は複数の支払条件が列記された画像の信号をネットワーク網30を介して第1の端末装置10に送信し、この信号を受信した第1の端末装置10はそのディスプレイ装置（図示せず）にその画像を表示す

る。
【0019】図2は、複数の支払条件が列記された画像40の一例を示す。

【0020】先ず、第1番目の決定事項として、(1)現金、(2)クレジットカード、(3)小切手、(4)約束手形の何れかによる支払、または、(5)それら以外の支払（画像40における表示は「その他」）の何れかが第1の端末装置10により選択される。

【0021】ここで、「その他」とは、例えば、現物による支払、あるいは、外貨による支払など、(1)乃至(4)の支払方法の何れにも該当しない支払方法を指す。「その他」を選択した場合には、「その他」に続いて表示される括弧41の中に具体的な支払方法を記入することが要求される。

【0022】第1の端末装置10が現金による支払を選択した場合には、さらに、第2番目の決定事項として、*

*前払いか、代金引き換えか、あるいは、後払いかが選択される。

【0023】前払いを選択した場合には、第1の端末装置10は、さらに、指定された口座への振り込みによるか、あるいは、集金を希望するかを選択する。何れの場合も、振り込みの期日あるいは集金の期日を同時に指定する。

【0024】代金引き換えまたは後払いを選択した場合にも、第1の端末装置10は、その期日を同時に指定する。なお、後払いを選択した場合には、支払期日までの利息分が後に第2の端末装置20から第1の端末装置10に通知される。

【0025】第1の端末装置10がクレジットカードによる支払を選択した場合には、さらに、一括払いか、あるいは、分割払いを選択し、分割払いを選択した場合には、支払回数も同時に指定する。

【0026】また、約束手形を選択した場合には、第1の端末装置10は、決済までの月数として、2ヶ月、3ヶ月、4ヶ月または5ヶ月以上の何れかを選択する。5ヶ月以上を選択する場合には、ブランク42の中に月数を記入する。第1の端末装置10が決済までの月数を指定した後、その月数を第2の端末装置20に送信すると、元金、決済までの月数及び利子に応じて、括弧43の中に支払い総額が提示される。

【0027】以上の支払条件の選択は、画像40の右端において各支払条件に対応して設定されているクリックボックス44をクリックすることにより行う。

【0028】以上のように、本実施形態に係る決済システムによれば、購入者である第1の端末装置10は、複数の支払条件の中から、希望する支払条件を選択することができる。

【0029】

【発明の効果】以上のように、本発明に係る決済方法または決済システムによれば、インターネット上における商取引に適した決済を行うことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態に係る決済システムのブロック図である。

【図2】支払条件を表示した画像の一例である。

【符号の説明】

- 10 第1の端末装置
- 20 第2の端末装置
- 30 ネットワーク網
- 40 支払条件を表示した画像
- 44 クリックボックス

【図2】

